

# 第1～3回 堺区教育・健全育成会議での主な意見 及び これからの実施内容について

資料2

【堺区のテーマ:教育・健全育成における親支援・地域支援】

## 支援のあり方

- ①保護者を説教する学びの場ではなく、保護者の話を聞いたり、相談に乗ったりする場が必要。  
(相手のニーズを考えないで主催者側の考え方を押し付けるのではなく、相手の気持ちを聞いたり、参加してもらえるように促したりするような支援が必要)
- ②サービスからホスピタリティへという考え方が必要。その人たちが自立できるような支援が本当の支援である。
- ③子どもたちの心の声を聴くことも必要。
- ◆支援を進めるにあたっては、学校との連携をいかにつくっていくかが課題。
- ◆虐待につながるようにするための親子のあり方について、どのように取り組んでいくかも課題。

支援の対象者	心の支援が必要な保護者 <子育てや教育に熱心な保護者とそうでない保護者いずれも> <支援の必要性に気づいていない保護者>	地域とのつながりや地域での居場所を求めている保護者と求めていない保護者	学童保育の時間延長等、人的な支援を求めている保護者	生活困窮状態の保護者や子ども
課題解決に向けての糸口	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の心に響く学びの場(学習機会)の提供</li> <li>・相談に対応できる場の提供</li> <li>・個別に情報提供や相談対応を行うとともに、地域社会への参加を促すための家庭訪問の実施</li> <li>・社会参加を促すためのきっかけづくり</li> <li>・子育てに関する保護者の「意識改革」</li> </ul>		教育委員会等関係部局との連携	福祉等関係部局との連携
具体的な支援の方策案	ひとつの行事をするだけのことに終わるのではなく、何か付加価値をつけるのもひとつの方向性ではないか【イベントミックス】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域でできる、参加しやすい行事の実施 (例:男性、ひとり親等を対象としたクッキングセラピー)</li> <li>…食事を一緒にとると、悩みごとを相談し合ったり等し、輪ができてつながりもできる →人間関係をつくっていく食育が必要</li> <li>・講演会+家庭の料理教室、食事会+お話し会</li> </ul>		就労している親が夕食時までに帰宅できない家庭への夕食の提供	夕食を食べられる場の提供

キーワード	<b>地域でのコミュニティの場(知らない人とのつながりの場)、社会的親となる地域住民、地域でキーパーソンとなる人材 心の支援と人的な支援</b>		
これからの実施内容(具体例)	【短期的】 <実施内容>		の実施
	(具体例(複数):		)
【短期的】 【長期的】	【長期的】 <実施内容>		の実施
	(具体例:		)